

教育かしま

第 6 号

発行日
平成21年2月15日
発行
鹿嶋市教育委員会
連絡先
鹿嶋市教育委員会 教育総務課
Tel.0299-82-2911 (内線532)

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進していくための情報を掲載していきます。



▲ 成人式の様子

第14回鹿嶋市成人式

平成生まれも
成人に！

第14回鹿嶋市成人式が1月11日(日)、鹿嶋市勤労文化会館を会場に盛大に挙行されました。

今年の成人式は、対象人数774人で、初めて平成生まれの成人者が参加した式典となりました。当日の参加者は566人を数え、対象者の73%の出席があり会場は熱気に満ちあふれておりました。

内田市長をはじめ、市議会議員、市内各学校の恩師等関係者出席のもと、オープニングとしてカシマスポーツクラブ・一丸天舞による「よさこいソーラン」で始まりました。式典は、主催者あいさつ、来賓祝辞に続いて、成人者を代表しての実行委員長・副委員長による「成人者あいさつ」が行われ、社会情勢がめまぐるしく変化するなかで、グローバル化した日本の現状をしっかりと見据えながら、鹿嶋市で生まれ育ったことを誇りに、力強く未来を切り拓いていく決意が述べられています。また、今までお世話になった多くの方への感謝の気持ちが素直に表されるなど、感動のあいさつでした。

本式典の運営の特徴は、成人者そして高校生ボランティア

アによる実行委員会を組織し、成人者自らが前日の準備をはじめ、式典の企画・運営を行うことであります。また、交通安全協会、そして着装連盟のみなさんなど多くの方々の協力に支えられている成人式典であることも忘れてはいけないうではないでしょうか。

成人式の由来は、古来より成人を祝う儀礼として男子は元服、女子には結髪などがありました。現在の成人式は昭和21年に埼玉県、現蔵市の青年団の企画により、青年祭で「成年式」が行われたのが始まりとされています。この「成年式」が全国に広まり、昭和23年に公布された祝日法により「おとなになったことを自覚し、みずから生きぬこうとする青年を祝いほめます」との趣旨で、翌年から1月15日を「成人の日」として制定され、その後の法改正で現在の1月第2月曜日となりました。鹿嶋市では、市外に住む対象者も参加しやすいように、前日の日曜日に行っております。



地域に根ざした特色ある

教育活動の充実

思いやりをもち、

自ら考え実践する子を育成する

三笠小学校

本校は、「思いやりをもち、自ら考え実践する子を育成する」を教育目標にその実現のために全職員力を合わせて、教育活動に取り組んでいます。

特に本年度は、「学力向上」と「豊かな心の育成」に重点を置き取り組んできました。

学力向上では、国語力・算数力・理科力の向上を目指し、一人一人の子どもに確かな学力を身につけさせるための指導法の研究を進めました。全職員が3つの研究部に分かれ、全学級で国語・算数・理科の授業研究を行い、指導法の改善を図ってきました。

国語研究部では、文章を正しく読みとる力をつけさせるための指導法として、ノート指導やワークシートの活用について研究してきました。

算数研究部では、数量関係において



▲ 研究授業の様子

見通しをもち、筋道を立てて考えることができよう、図や数直線を活用したり、考え方を文章で表したりして表現力を高める指導法を研究してきました。

理科研究部では、好奇心を高める体験活動の工夫を行い、学習課題の工夫

や教材の工夫を研究してきました。

豊かな心の育成では、基本的生活習慣、読書活動、道徳教育等の充実を重点的に進めました。

基本的生活習慣の充実では、さわやかマナーアップ運動や代表委員会によるあいさつ運動、学年だよりによる「早寝、早起き、朝ごはん」の励行を進めてきました。

読書活動の充実では、学校図書館の活用や毎週2回の朝の読書タイム、ボランティア団体「よみよみ会」による朝の読み聞かせなどを進めてきました。

道徳教育では、「心のノート」や茨城県の道徳教材を活用した教材の充実に取り組んできました。

その結果、国語・算数・理科での学習意欲が高まってきました。また、基本的な生活習慣も定着しつつあります。これからも教育目標の具現化のため、よりよい指導法の研究に取り組んでいきます。

豊かな心を持ち、

自ら考え実践する子の育成

平井小学校

本校は、本年度創立四十周年を迎えました。これまでの歴史を振り返り新たな伝統を築こうと、児童一人一人を大切にす学校(認め、褒め、優しさの中に厳しさを)、明るく楽しい学校(児童も教師も)を学校目標として、日々教育活動の充実に取り組みんでいます。本校の特色ある教育活動について紹介します。

まず、学力の向上についてです。基礎学力の定着を目指した取り組



▲ 津軽三味線演奏会の様子



▲ 鹿島アントラーズ全校応援の様子

みとして、「裁量の時間」を活用した漢字検定試験・算数検定試験への挑戦があります。週一時間を利用して、「漢字検定・数学検定に挑戦・合格しよう。」を目標に取り組んでいます。また、市指定の「特色ある学校教育活動研究委託事業」を受けて、今年度は「国語の読解力を高めるための指導法」を研究テーマに、茨城大学の先生の指導を受けながら、授業の工夫改善に取り組んでいます。

最後に地域の教育力の活用です。特技のある外部の人材や施設等と連携し教育活動の充実を図っています。本年度は、「津軽三味線演奏会・読み聞かせ・書写・珠算・福祉体験」等で外部の協力を得ました。新しい取り組みである鹿島アントラーズと連携した全校応援も夢が育むうえで意義ある活動とすることができました。

学校図書館がオープン!

大同西小学校

本校の学校図書館は、「鹿嶋市子ども読書推進計画」のもと、今年度三笠小学校とともに整備が進められ、平成20年10月3日にリニューアルオープンしました。図書館のある三階からは、北浦が一望でき、天気の良い日には筑波山や富士山を望むことができるなど自然環境も素晴らしいです。

ところで、図書館には約850冊の蔵書があり、文部科学省が定めている図書館図書基準を20冊以上超えています。これらの蔵書を子どもたちは読書や調べ学習に大いに



▲ 学校図書館（大同西小学校）の様子

利用しています。開館当初は「先生、どう借りるのですか。」などとコンピュータ貸出しや返却に戸惑っていましたが、今ではすっかり慣れ、読みたい本をパソコンで検索したり、予約やリクエストの申し込みを活発にしたりしています。

さらに、先生方と連携をとって子どもたちに読書の魅力を知ってもらい、本との出会いから創造力豊かな心を育む場。調べ学習を通して社会の中で自らの役割について考える場。そして、子どもたち

各種コンクール入賞者

平成20年10月～平成21年1月

- ◎ 茨城県防犯ポスターコンクール
【最優秀】 豊津小1年 高橋 里梨子
- ◎ 茨城県愛鳥週間ポスターコンクール
【特選】 波野小3年 額賀 紗季
- ◎ 茨城県交通安全ポスターコンクール
【最優秀】 中野東小5年 長 遥香
- ◎ 茨城県下水道作文コンクール
【最優秀】 三笠小2年 田中 優磨

図書館資料① 総記

中央図書館

前号で、図書館には様々な分野の資料を所蔵していることをお知らせしました。

今号からは、所蔵資料を分類別に紹介していきます。大半の公共図書館では、日本十進分類法（NDC）に基づいて分類をして書架に置いています。図書の背（背表紙）に三桁（一部四桁以上あり）の数字で区分をしてシールを貼つ

ています。大きく分けると、0の総記から9の文学まで10の大きな分類に分けられていて、その中で中分類、小分類をしています。

今回は、最初が0で始まる総記として分類されています資料の中から一部をご紹介します。

総記には、情報関係、図書館、図書館学、読書法、百科事典などを収めています。

◎「これからは始めるパソコン超入門の本」たぐさがわつねあき著
技術評論社(007)

◎「わかりやすいアクセス入門」エクスメディア(007)

◎「超図解ビギナーズパワーポイント」エクスメディア(007)

◎「図書館の著作権基礎知識」

黒澤節男著 大田出版(015)

◎「速読する技術」栗田昌裕著

中経出版(019)

◎「子どもが生き生きする学校図書館づくり」渡辺暢恵著

黎明書房(017)

◎「朝の読書が学校を変える」岡山・落合中学校「朝の読書」推進班編 高文研(019)

◎「成功するためのビジネス書100冊」藤井孝一著
明日香出版社(019)

◎「広報・雑誌づくりのらくらく編集術」西村良平著 日本エディタースクール出版部(021)

第6回 鹿嶋市まちづくり市民大会開かれる まちづくり市民センター

鹿嶋市まちづくり市民大会が、元気いっぱい交流(ふれあい)のまち鹿嶋を目指して「元気な鹿嶋っ子を育む市民活動を考える」をテーマに、2月1日(日)まちづくり市民センターにおいて開催されました。当日は、約200名の参加者があり、基調講演、まちづくり市民・団体表彰、分散会毎に事例発表、意見交換などが行われました。

第1部では、茨城大学准教授長谷川幸介先生が、「元気な鹿嶋っ子を育む市民活動を考える」を演題に、家庭・地域・学校がそれぞれの持ち味を生かしながら、結びつくことの大切さなどを、事例を挙げ、笑いを交えて講演され、参加者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

続いて行われた第2部では、「まちづくり市民・団体表彰」の表彰式が行われ、多年にわたりまちづくり活動に貢献された個人5名、5団体に内田市長から表彰状が渡されました。

第3部では、3つの分散会に分かれ、「子どもの健康・体力・食育を考える」、「自然とのふれあい・体験活動を考える」、「郷土

を学ぶ活動を考える」をテーマに事例発表があり、それを受けて、活発な意見交換が行われました。



▲ 茨城大学 長谷川 幸介 准教授による講演の様子

最後に、第4部では、全体会として、各分散会で話し合われた内容の報告があり、長谷川先生や各分散会助言者より、子どもたちを地域で元気に育むためには、「子どもに限らず地域固有の価値発見が必要」、「本物の体験を通して、感動すること」、「子どもが望んでいることに気づいているか」など、今後の取り組みに大切な助言



【鹿嶋師範塾受講生募集】

をいた 師範塾の受講生を募集いたします。

- 1 社会人としての自覚 自分探し(発展編)
講師 阿部 誠一 先生
日時 2/15、22、3/1、15、29 (16:30~18:00)
- 2 教職員採用試験対策 応用編
講師 小貫 幸夫 先生
日時 2/21、3/21、4/18、5/16、6/20 (10:00~12:00)

◆問合せ先 鹿嶋師範塾事務局
TEL 82-2911 (内線532)

【平成21年度 鹿嶋市奨学生募集】

- ◆対象 経済的理由によって修学が困難な高校生・高等専門学校生・大学・短大生・専修学校生
- ◆募集 ・大学生・短大生・専修学校生 25名程度
・高校生・高等専門学校生 5名程度
- ◆願書交付 3月2日(月)から5月15日(金)まで
- ◆出願期間 5月18日(月)から5月29日(金)まで
- ◆問合せ先 教育委員会教育総務課
TEL82-2911 (内線533)